

## 平成 2 1 年度病害虫発生予察注意報第 5 号

平成 2 2 年 1 月 2 9 日  
鳥取県病害虫防除所

### 注意報の概要

県全域のラッキョウほ場において、白色疫病の発生が多く見られている。今後も雪や雨の日が多いと予想されるため、防除の徹底が必要である。

病害虫名：ラッキョウ白色疫病

- 1 対象作物 ラッキョウ
- 2 発生地域 県下全域
- 3 発生時期 平 年 並
- 4 発生量 多 い
- 5 注意報発令の根拠

- ( 1 ) 1 月 2 6 日現在、白色疫病の発病株率は、県平均で 2 . 6 % と、注意報を発表した昨年同時期と比べると少ないものの、平年と比べて多い(表 1 )。
- ( 2 ) 県全域で昨年末以降断続的に降雪が続き、長期間積雪下にあったことなどから、葉の傷みがひどいほ場が散見され、そのようなほ場では発病が助長されやすい。
- ( 3 ) 前年も白色疫病の発生が多く、病原菌密度は高いと考えられる。
- ( 4 ) 本病は、降雪後の雪解け水や連続降雨により、発病が急速に広がりやすい。今後も雪や雨の日が多いと予想されるため、現在発生の少ないほ場でも、気象条件によっては多発する恐れがある。

### 6 防除上注意すべき事項

- ( 1 ) 発病の多いほ場では、2 月上旬に、リドミル M Z 水和剤 5 0 0 倍液又はホライズンドライフロアブル 1 , 0 0 0 倍液を展着剤を加用して散布する。
- ( 2 ) 罹病株は、翌年の発生源ともなるので、適切に処分する。
- ( 3 ) 白色疫病が多発すると、春期に灰色かび病が多発しやすいため、灰色かび病の発生に注意し、早めに防除を行う。

表 1 ラッキョウほ場における白色疫病の発生状況(1月26日調査)

調査地点	調 査 ほ場数	発 生 ほ場数	発病株率(%)
鳥取市福部町	5	5	4.4(前年 8.3、平年 1.1)
東伯郡北栄町	5	2	0.9(前年 0.3、平年 0.3)
合 計	1 0	7	2.6(前年 4.3、平年 0.6)

平年値は平成 12 ~ 21 年の平均値